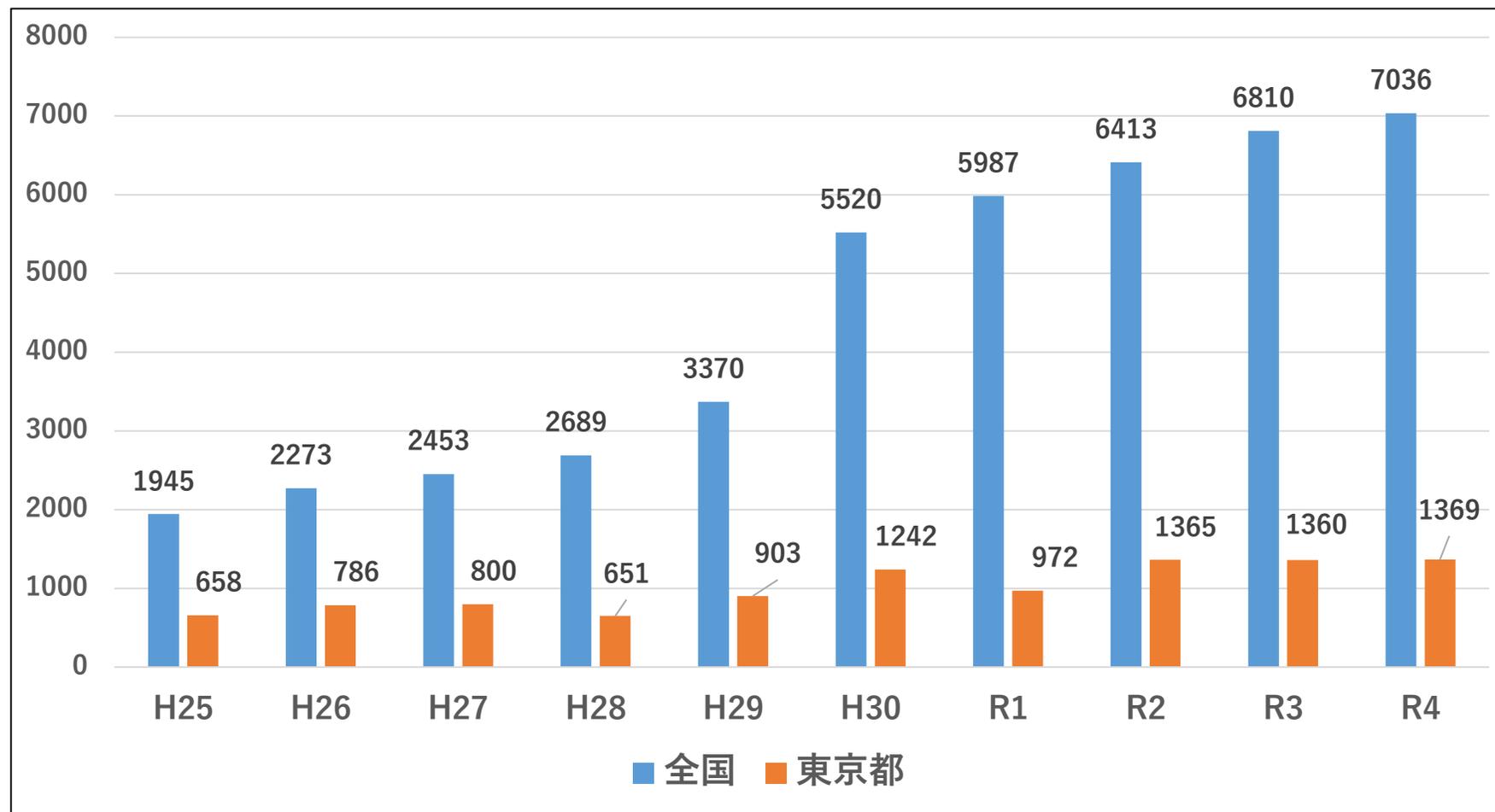


ギャンブル等に係る都内の状況について

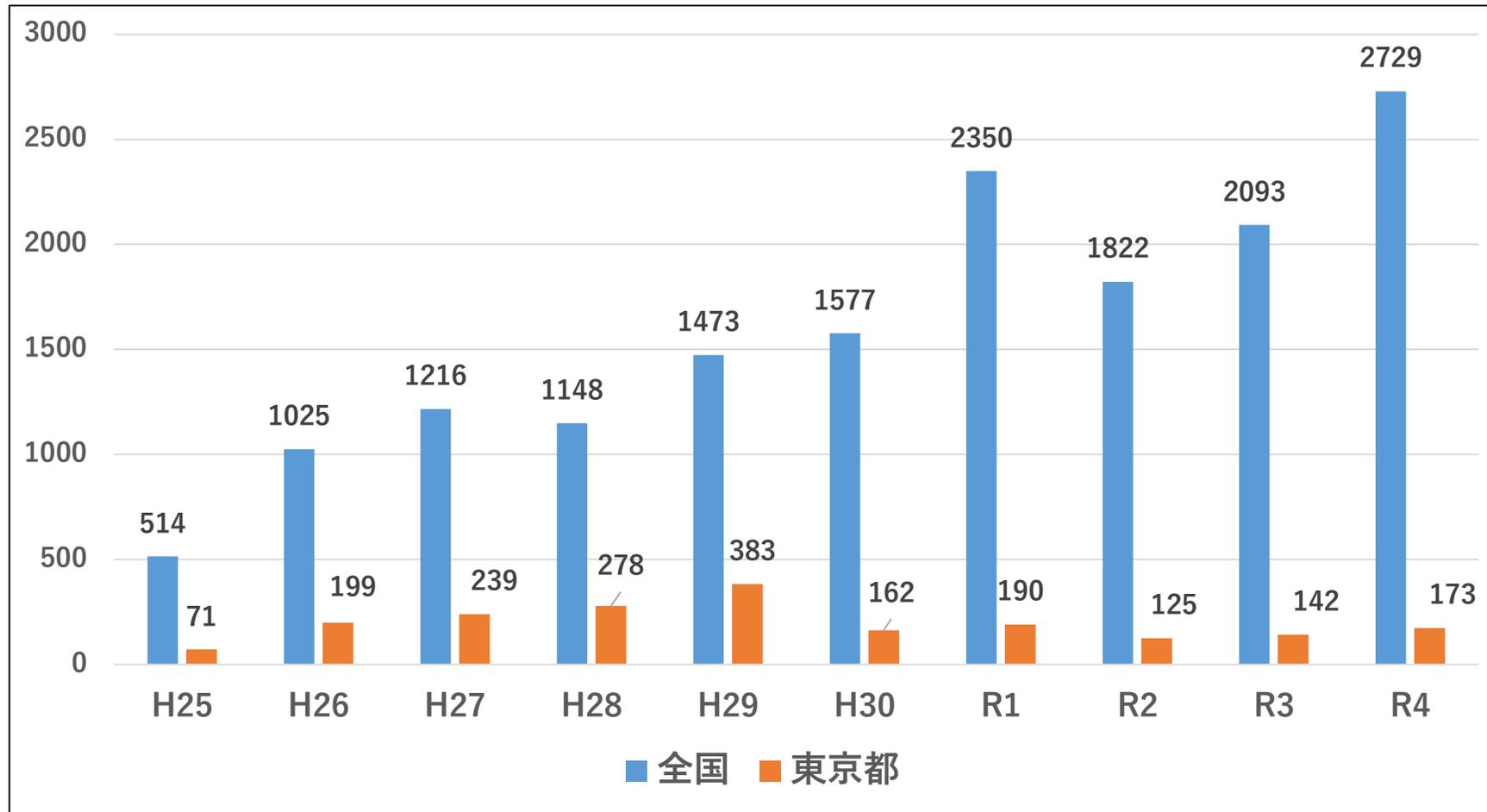
精神保健福祉センターにおける相談状況（ギャンブル等・延べ人数）



○全国及び都のギャンブル等に係る相談人数は、平成25年度と令和4年度を比較すると、2倍以上に増加している。

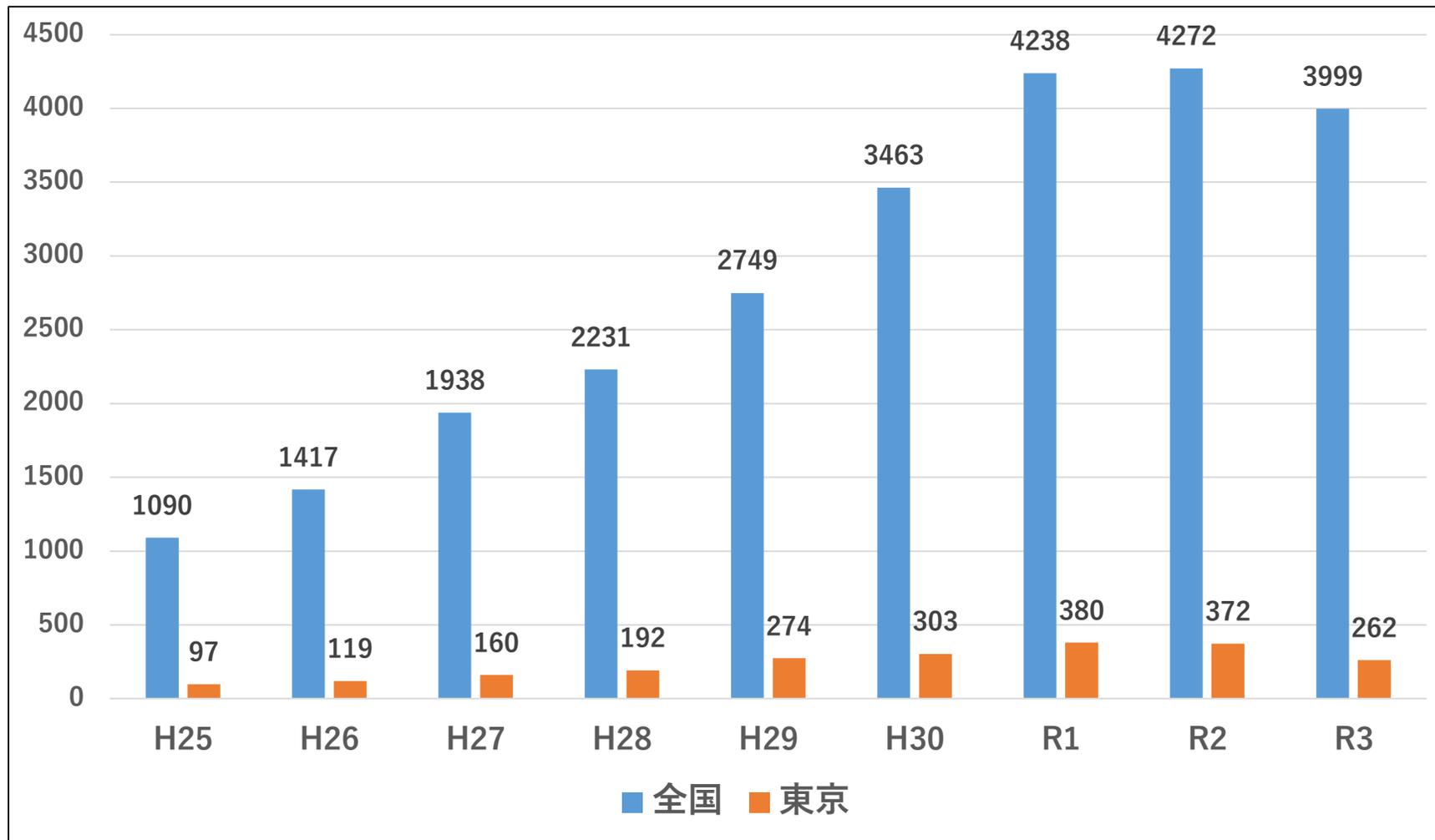
（「衛生行政報告例」から抜粋）

保健所が実施した精神保健福祉相談の被指導実人員



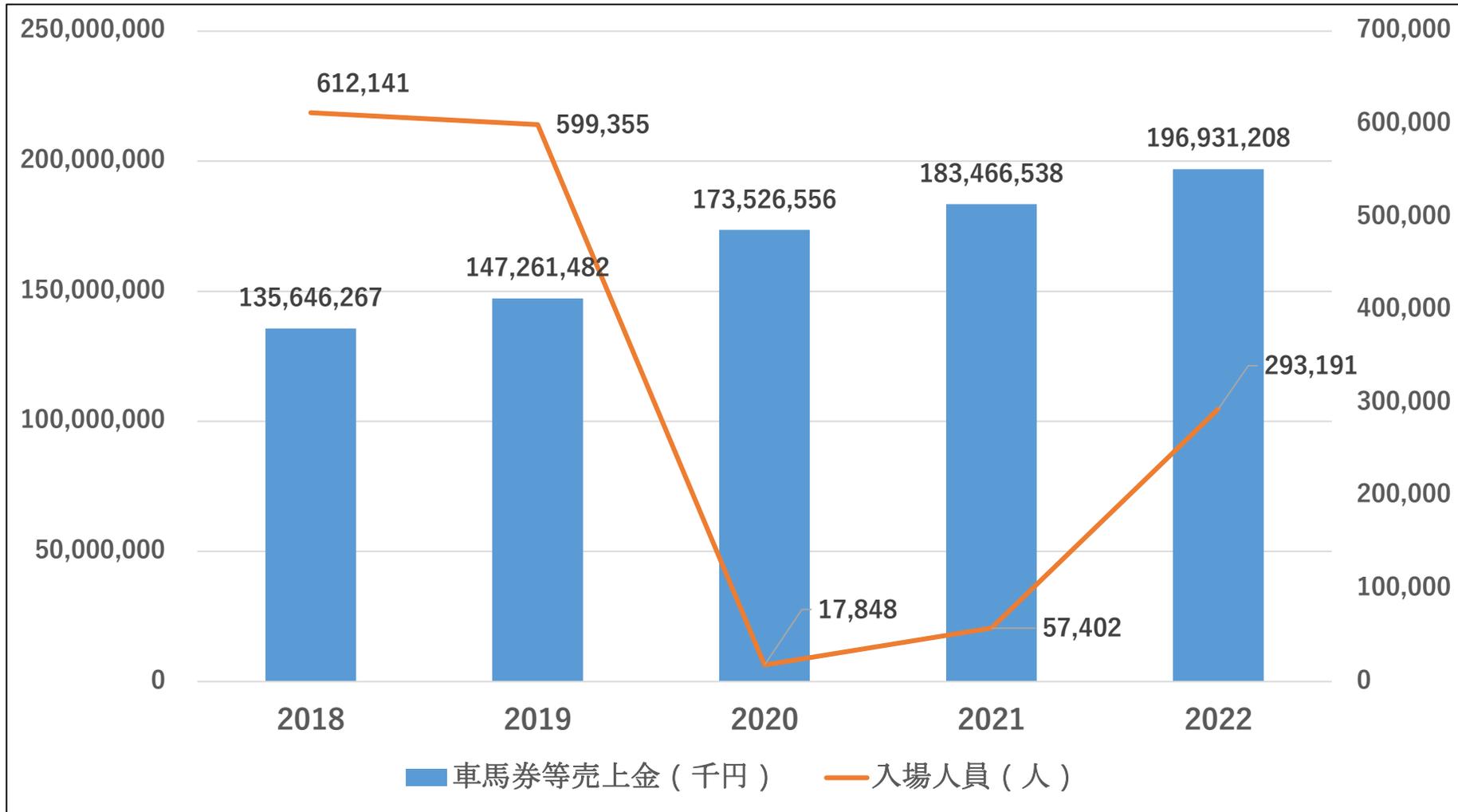
○全国におけるギャンブル等に係る被指導実人員は、平成25年度と令和4年度を比較すると、増加している。

ギャンブル等依存症総患者数



○全国におけるギャンブル等に係る総患者数（診療報酬の対象）は、平成25年度と令和3年度を比較すると、大幅に増加している。

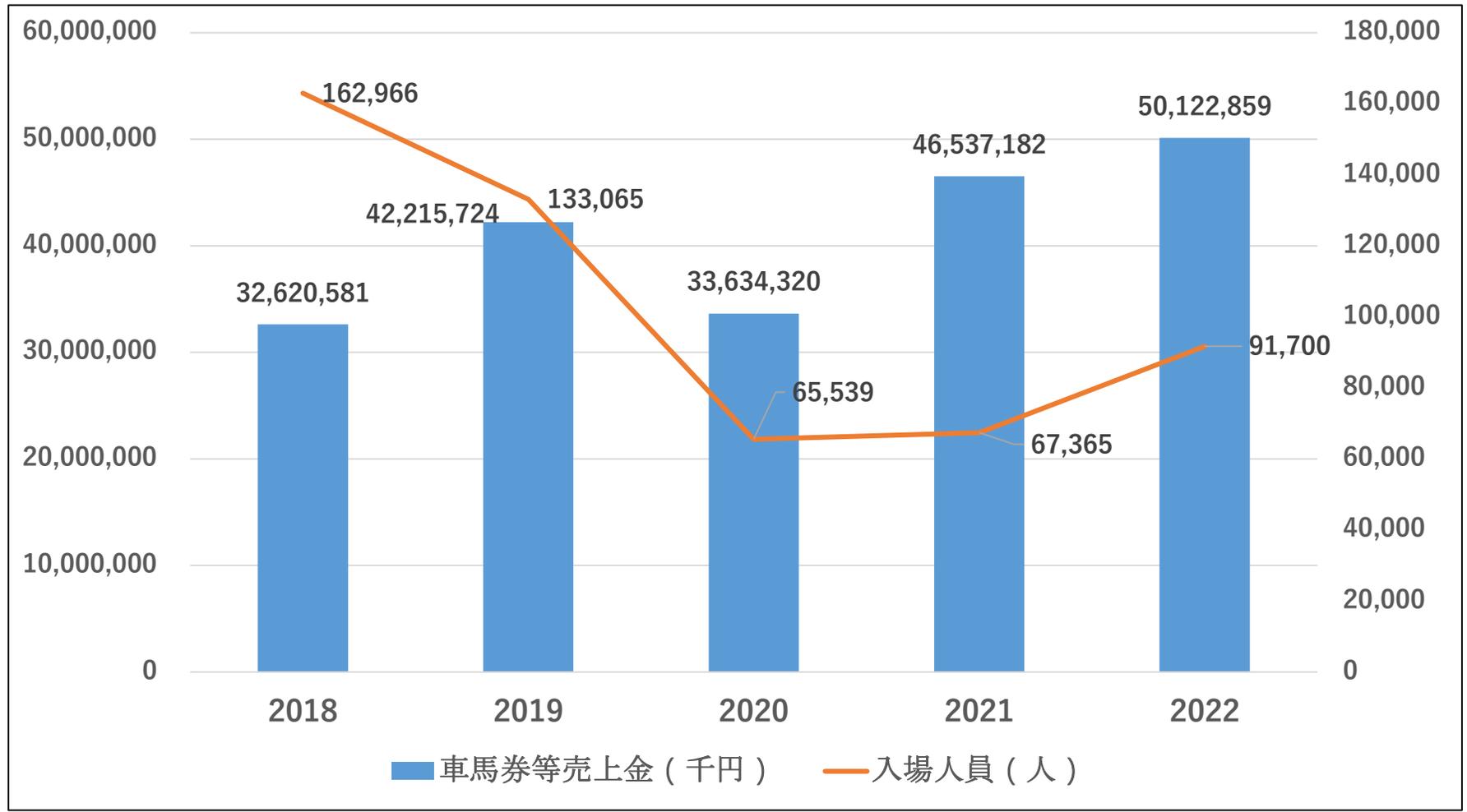
車馬券等売上金・入場人員の推移 【競馬】



○入場人員はコロナ期に減少したが、売上金は増加傾向にある。

(「地方財政状況調査」より)

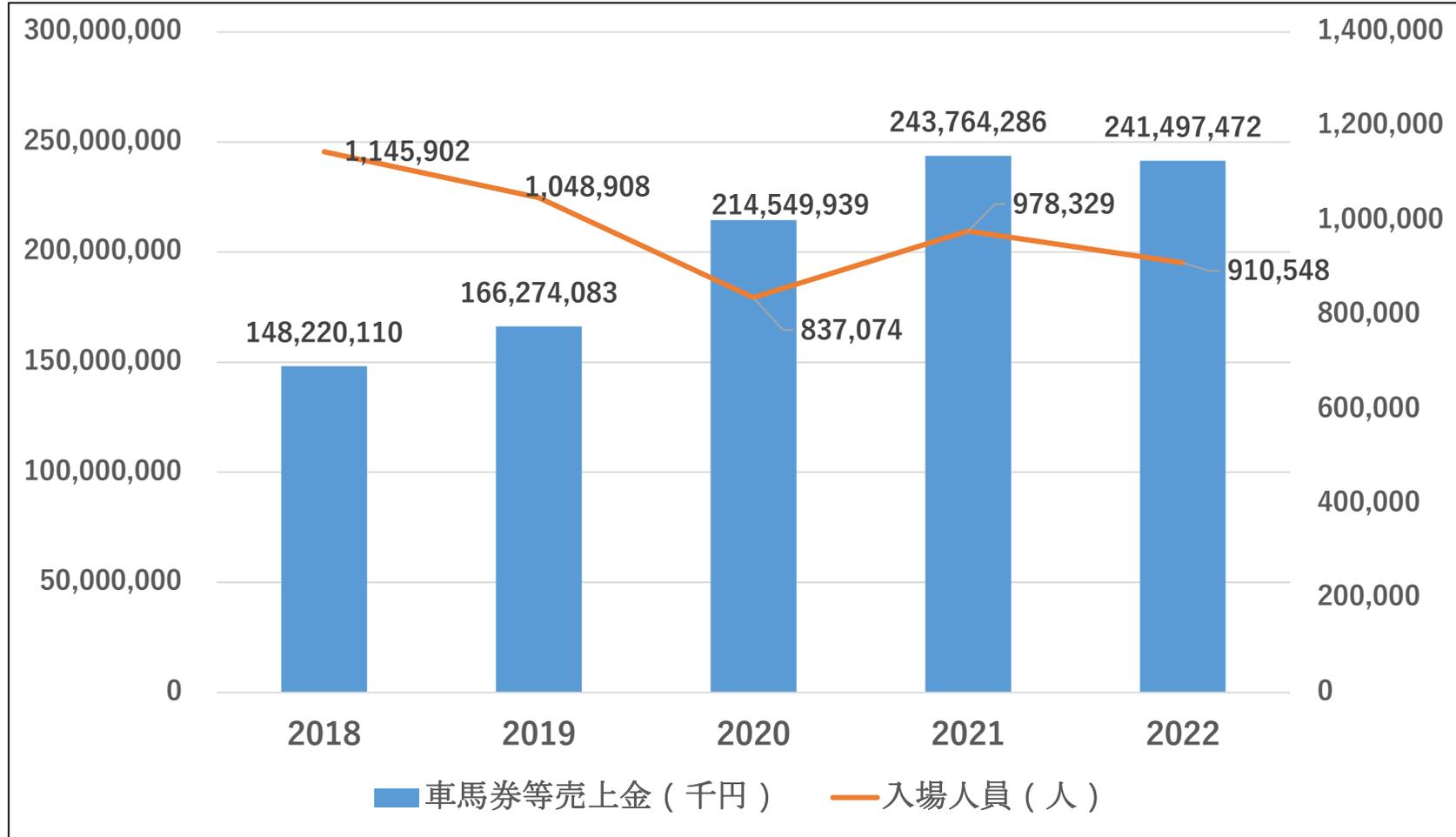
車馬券等売上金・入場人員の推移 【競輪】



※車馬券等売上金・入場人員は都内2競技施行者合計

○入場人員はコロナ期に減少したが、売上金は増加傾向にある。

車馬券等売上金・入場人員の推移 【モーターボート競走】

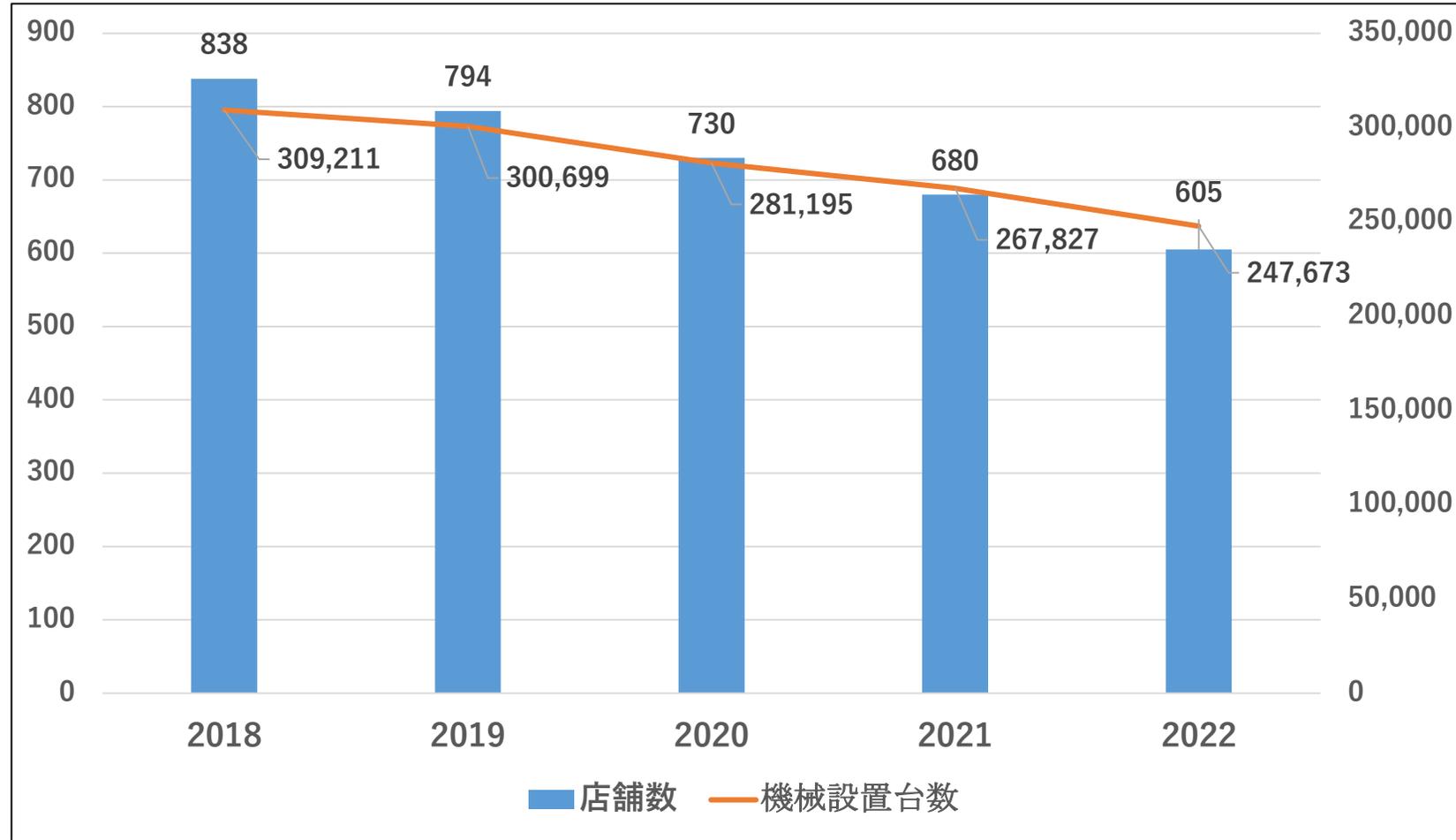


※車馬券等売上金・入場人員は都内5競技施行者合計

○入場人員はコロナ期に減少したが、売上金は増加傾向にある。

(「地方財政状況調査」より) 7

都内にある遊技場店舗数等の状況



○都内における遊技場の店舗数、遊技台数ともに減少傾向にある。

(「全日本遊技事業協同組合連合会ホームページ」より)₈

【参考】

関係事業者の主な取組

首相官邸HP「ギャンブル等依存症対策推進基本計画（令和4年3月25日閣議決定）
令和5年度までの進捗状況について（概要）」から引用

関係事業者の主な取組（公営競技①）

1. 広告・宣伝の在り方

- ▶ 広告・宣伝に関する全国的な指針をふまえ、各関係事業者においても広告・宣伝指針を策定し、運用を開始
[策定期間 ・ モーターボート競走 R4. 3、競馬 R4. 7、競輪・オートレース R5. 1] [全公営競技]
- ▶ レース開催告知ポスターやテレビコマーシャル、新聞、雑誌広告等において、ギャンブル等依存症の注意喚起のための標語を掲載 [全公営競技]
- ▶ ギャンブル等依存症問題啓発週間（5月14日～20日）において、積極的な啓発活動などを実施 [全公営競技]
＜公営競技主催者等による主な取組＞
 - ・ 啓発ポスターの作成・掲示、テレビ放映、ウェブサイト、SNS等による啓発週間の周知・啓発
 - ・ シンポジウム、大学生向けセミナーや講義の開催による知識の普及啓発

2. アクセス制限等

- ▶ 本人・家族の申告による公営競技場、場外発売所への入場制限やインターネット投票の利用停止措置の周知・利用促進 [全公営競技]
- ▶ 20歳未満の者による投票券の購入防止のため、警備員等による声かけ及び年齢確認を徹底 [全公営競技]
- ▶ インターネット投票における購入限度額設定システムの周知・利用促進 [全公営競技]
[導入時期 ・ 競馬 R2. 11～ ・ 競輪、オートレース R4. 4～ ・ モーターボート競走 R2. 12～]
- ▶ 入場管理方法としての、顔認証システムの実用化を検討中 [全公営競技]
- ▶ 公営競技場及び場外発売所に設置されているATMを全て撤去
[完了時期 ・ 競馬 R4年度末 ・ 競輪、オートレース R4年度末 ・ モーターボート競走 R5. 5]
- ▶ インターネット投票サイトにおいて利用者に購入制限を視覚的に訴えるための新たな表示方法の導入
[導入時期 ・ 中央競馬 R5. 12～、・ モーターボート競走 R6. 6～] ※ 地方競馬、競輪及びオートレースはR6年度中に実施予定



関係事業者の主な取組（公営競技②）

＜公営競技場や場外発売所への入場制限及びインターネット投票における利用停止措置の実施件数の推移＞

公営競技別	令和4年3月末時点				令和5年3月末時点				令和6年3月末時点		
	本人申告	家族申告	合計		本人申告	家族申告	合計		本人申告	家族申告	合計
競馬	4,044件	100件	4,144件	⇒	5,009件	124件	5,133件	⇒	6,194件	152件	6,346件
競輪	925件	12件	937件		1,361件	19件	1,380件		1,926件	35件	1,961件
オートレース	112件	3件	115件		172件	4件	176件		294件	5件	299件
モーターボート競走	1,322件	18件	1,340件		2,703件	45件	2,748件		4,414件	73件	4,487件
合計	6,403件	133件	6,536件		9,245件	192件	9,437件		12,828件	265件	13,093件

※ 数値は累計

＜公営競技のインターネット投票における購入限度額設定の実施件数＞

公営競技別	令和5年3月末時点	⇒	令和6年3月末時点
競馬	32,238件		48,672件
競輪	16,512件		33,474件
オートレース	580件		1,177件
モーターボート競走	323件		628件
合計	49,653件		83,951件

※ 数値は累計

関係事業者の主な取組（公営競技③）

<インターネット投票サイトにおける購入制限を視覚的に訴えるための新たな表示方法の導入>

〔中央競馬〕

加入者番号

暗証番号

P-ARS番号

次回から暗証番号のみを入力

ログイン

加入者番号等がご不明な方は[こちら](#)

- 新規登録（即PAT）は[こちら](#)

【注意事項】

- 一旦成立した投票内容の取消・変更は一切できません。
- 通信エラーなどが発生した場合は、正常に投票されているか必ずご確認ください。
- スマートフォン本体やブラウザの「戻る」・「進む」ボタンは使用しないでください。

↓馬券は20歳になってから↓ ↓JRAのギャンブル等依存症対策

- [馬券は20歳になってから](#) [JRAのギャンブル等依存症対策](#)

馬券は20歳になってから
JRAのギャンブル等依存症対策

〔モーターボート競走〕

BOAT RACE トップ ログイン 入金 ペットリスト マイページ

まずは、投票資金を入金して下さい
※資金は毎日ご入金頂く必要があります

入金

勝舟投票券の購入は20歳になってから。・無理のない資金

開催一覧 締切順 お気に入り レース映像

桐生 ---	戸田 G1 最終日 発売終了	江戸川 一般 3日目 発売終了	平和島 ---
多摩川 ---	浜名湖 ---	蒲郡 ---	常滑 一般 3日目 発売終了
津 一般 3日目 発売終了	三国 ---	びわこ 一般 最終日 発売終了	住之江 G1 5日目 10R 19:44
尼崎 ---	鳴門 ---	丸亀 ---	児島 ---
宮島 ---	徳山 一般 4日目 発売終了	下関 ---	若松 一般 3日目 10R 19:33
芦屋 G3 初日 発売終了	福岡 G3 4日目 発売終了	唐津 一般 4日目 発売終了	大村 一般 初日 10R 19:22

- 勝舟投票券の購入は20歳になってから。
- 無理のない資金で、余裕をもってお楽しみください。
 - 勝舟投票券の購入にのめり込んでしまう等の不安のある方は [こちら](#)をご覧ください。

3. 相談・治療につなげる取組

- ▶ 自助グループをはじめとする民間団体等への経済的支援を目的とした補助事業について実施 [全公営競技]

※令和5年度採択 5件

全国公営競技施行者連絡協議会（公連協）による補助事業（競馬・モーターボート）2件

公益財団法人JKAによる補助事業（競輪・オートレース）3件

- ▶ 公営競技カウンセリングセンターや予防回復支援センター等の相談窓口の周知を徹底 [全公営競技]
- ▶ ギャンブル等依存症の早期発見・早期予防につなげるセルフチェックツールを積極的に周知 [全公営競技]

4. 依存症対策の体制整備

- ▶ ギャンブル等依存症対策実施規程に基づき対策を推進 [全公営競技]
- ▶ ギャンブル等依存症に関する責任者や担当者、専門スタッフを選任 [全公営競技]
- ▶ ギャンブル等依存症に関する知識の向上や理解を深めるための研修を実施 [全公営競技]

投票券の購入にのめりこむ等の不安がある方は以下までお問合せください

一般財団法人ギャンブル依存症予防回復支援センター

サポートコール **0120-683-705**

年中無休・24時間受付

ご利用の電話番号の種類によっては繋がらない場合がございます

関係事業者の主な取組（ぱちんこ①）

1. 広告・宣伝の在り方

- 令和元年度に策定した、広告・宣伝に係る全国的な指針に基づく取組を推進
- 年間を通じ遊技客に対する啓発資料の配付やSNS等を活用した普及啓発の促進
 - ・ 特設サイトにフォーラム動画を公開
 - ・ 大学生、新社会人等を対象としたショート動画を制作してSNSによる情報発信
- 健全な遊技の在り方に関する情報発信を実施

2. アクセス制限・施設内の取組

- 自己申告・家族申告プログラムの利用促進に向けたチラシの作成・周知
- 18歳未満の可能性があると認められる者に対する身分証明書による年齢確認を徹底
- 営業所内に設置されているATM等の撤去等を推進
- 出玉規制を強化した遊技機への入れ替えを完了（令和4年1月）
- 出玉情報等を容易に確認できる遊技機の導入

※ R4.11～回胴式遊技機、R5.4～ぱちんこ遊技機

《自己申告・家族申告プログラムの導入店舗数》

※（ ）内は全店舗数に占める導入店舗数の割合

	R4.3末	R5.3末	R6.3末
導入店舗数	5,272 (約63%)	5,775 (約78%)	6,044 (約88%)

利用者（店舗）数（R6.3末）：自己申告 延べ1,471人（893店舗）
：家族申告 延べ 491人（199店舗）



関係事業者の主な取組（ぱちんこ②）

3. 相談・治療につなげる取組

- ▶ 民間団体等への経済的支援を実施

《業界が設立した専門機関による助成実績 推移》

	R3年度	R4年度	R5年度
助成件数	9件	8件	6件
助成額合計	1,620万円	1,110万円	1,100万円

- ▶ 依存症専門医療機関等の情報を記載した、

「安心パチンコ・パチスロリーフレット」を相談対応等に活用

- ▶ リカバリーサポート・ネットワーク（ぱちんこへの依存問題の相談機関）
の相談体制・機能を充実強化

パチンコパチスロ依存は、
誰にも起こりうる問題です。
ひとりですぐに悩まず、
お電話ください。

パチンコは、
適度に楽しむ
遊びです。

もし、ひとつでも当てはまるなら、
あなたの遊技は、もう“過度”を
超えてしまっているかもしれません。

- パチンコをするためにワケをついた
- 使っていないお金を、使ってしまった
- 負けを取り返そうとして、
途中で止められなくなった
- やがてめんど、時間や金額が
分からなくなってしまう
- パチンコをするために、お金を借りた
- パチンコが原因で、大切な人と
ケンカになった

相談窓口
050-3541-6420
月～金（土日祝除く）10:00～22:00（受付は21:30まで）

ホームページ
<http://rsn-sakura.jp/>

ぱちんこ依存問題相談機関
認定特定非営利活動法人リカバリーサポート・ネットワーク

リカバリーサポート・ネットワークは、ぱちんこ依存問題からの回復を支援する非営利相談機
関です。電話による無料相談を行っています。相談は匿名で対応しています。当団体の活
動は、食費、寄付、パチンコ・パチスロ産業21世紀会の支援によって支えられています。

※パチンコ・パチスロ産業21世紀会（加盟10団体）
全日本遊技産業協会連合会、一般社団法人日本遊技産業協会、日本遊技機工業協会、日本電機式遊技機工業協同会、
全遊技機協同会連合会、遊技式遊技機協同会、一般社団法人遊技機メーカーズ連合会、
遊技機技術者協会、遊技機メーカー協会、遊技機メーカー協会、一般社団法人ぱちんこ産業協会、
一般社団法人遊技機産業協会、一般社団法人電子遊技システム協会、一般社団法人アパレルシステム協会
(2022年5月現在)

4. 依存症対策の体制整備

- ▶ 「安心パチンコ・パチスロアドバイザー」制度の運用改善
- ▶ 依存防止対策に係る実施規程に基づいた取組の推進
- ▶ 業界の取組について評価・提言を行う第三者機関の活用
- ▶ 「(一社)遊技産業健全化推進機構」による依存防止対策の取組状況の点検の実施
- ▶ 各地域における相談拠点等との連携強化